

八王子市と
市民の
協働事業

小田野中央公園まちづくりの会 まちづくり通信

編集発行 / 小田野中央公園まちづくりの会 【URL】 odanopark-matizukuri.kids.coocan.jp

【発行責任者】 榛葉邦男 【事務局】 東京都八王子福祉園内 担当 清野栄一 八王子市西寺方町 76 電話 042-651-4332

小田野中央公園は家の近くのほっとスポット！



令和3年も、新型コロナウイルスCOVID19に翻弄された一年でした。

まちづくりの会は、感染予防に留意しながら活動を続けています。

秋には感染者も減少し、やっと遠出を楽しみたいという気分になっている方も多いと思います。

しかし、それがかなわなかった夏までは、この小田野中央公園があることで、気持ちが救われた方も多いのではないのでしょうか。自分の住まいのかたわらに、ほっと一息つける場所があるということは、大変幸せなことだと思います。

花が咲き、虫がいて、キノコが生え、広場があり、川が流れ、雑木林があり、小さな子供が遊べる遊具があって、ボール遊びもでき、いつも人が集う安全な公園。

そんな小田野中央公園の良さを、今の子供たちの世代へ引き継いでいけることを公園整備の作業をしながら、熱望しております。自分の家族や、次世代の子供たちのために公園の整備活動に関わってくれる方を募っております。

残念ながら今年もさくらまつりと秋のワークショップは中止となりましたが、6月、10月には元木小学校3年生と恩方第一小学校2年生による「タネダンゴ蒔き」、「菜の花の種蒔き」、「よく咲くスミレ」の苗植えも実施できました。

これからも、地域のオアシス小田野中央公園の整備を通じて、まちづくりの活動を続けていきたいと考えています。

小田野中央公園まちづくりの会の活動は八王子市とパートナーシップ協定を結び、市民と市とが対等な立場で協働するかたちで運営されています。



元木小学校 3年生がタネダンゴ、菜の花の種を蒔き、花を植えました

令和3年7月5日に、元木小学校3年生の児童がカメの日時計花壇に花の苗を植え、斜面にタネダンゴを蒔いてくれました。また、10月19日には斜面に菜の花の種を蒔きました。

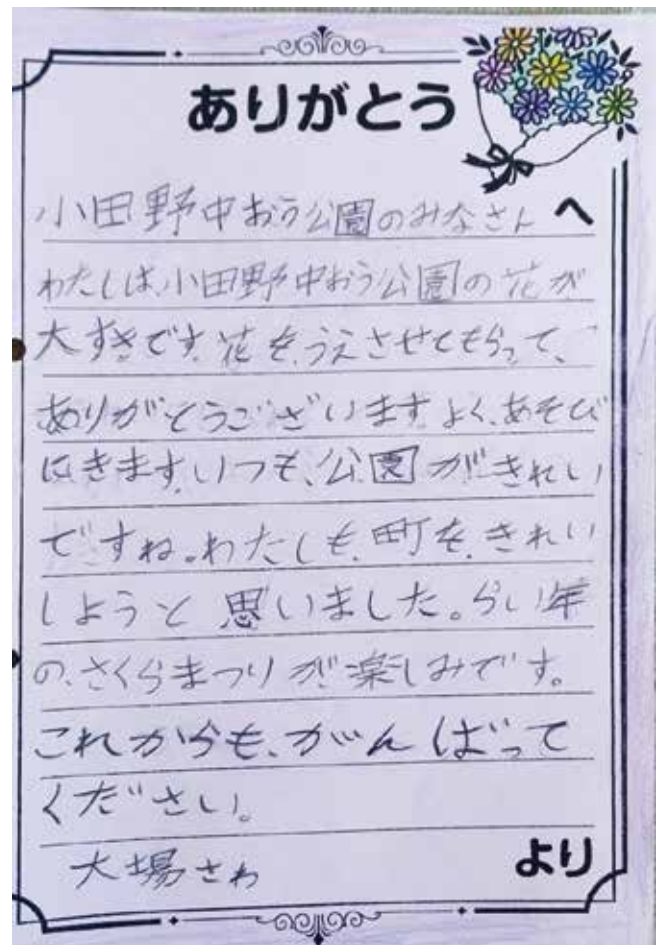


恩方第一小学校 2年生がタネダンゴ、菜の花の種を蒔き、花を植えました

令和3年6月22日 恩方第一小学校2年生の児童が滑り台横の斜面にタネダンゴを蒔いてくれました。また、10月28日には、斜面に菜の花の種を蒔き、よく咲くスミシの苗を植えました。

今年も、感想文を書いてくれました。

子どもたちが大人になったとき、花を植えたことを思い出してくれると嬉しいです。



子どもたちが、丁寧に種を蒔き、苗を植えてくれました。地元の子どもの手で植えられた花々で、一年中、花が絶えない公園となります。

学校と地域が連携し公園整備活動ができることは、とても楽しく、しあわせなことだと思います。

来年春には、子どもたちが蒔いた菜の花と、河津ざくらが咲き誇る「さくらまつり」が開催できるといいですね。

2021 年環境美化活動でパンジーを植えました

10月16日に高尾防犯協会・高尾古物商防犯協力会・高尾母の会・小田野中央公園まちづくりの会の4団体による「2021年環境美化活動」が行われました。当日は曇り空の中36名が参加し、桜宮住宅からの入り口にあるウエルカムエントランス花壇にパンジーの苗約160鉢を植えました。又、ネモフィラの種を蒔きました。これから迎える冬から春まで満開のパンジーの花が楽しめます。



まちづくりの会 会員だより

花壇チームの誕生と今

小田野中央公園まちづくりの会 橋本美恵子

小田野中央公園まちづくりの会の中に、花壇チームが発足したのは、八王子市市制100周年記念行事として富士森公園で「全国都市緑化はちおうじフェア」が行われた2017年のことです。

以前からあった亀の花壇に加え新しく花壇を造る事になりました。プロの島田先生を迎え、応募で集まった有志全員で意見を出し合い、試行錯誤の上、選び抜かれた樹木やお花が植えられ、素敵なお花壇が出来たのです。

フェアが終わって4年の歳月が流れ、当初30名位いた人数も今では半分位に減りましたが、美しい花壇を保つ為草取り、水やり、植え替え等に汗を流し、公園を訪れた方に「ご苦労様です・ありがとうございます」と励ましの声を頂き、花壇チームは続いています。

入会時からの感想（令和3年4月入会）

小田野中央公園まちづくりの会 和田好夫

私は現在69歳の男性です。実は私40歳半ばに事故に遭い、下半身不随の車いす生活の障害者です。

この会に入った理由は、今まで家族はもちろん会社、地域、友達、私と関わった全ての皆様に色々とお世話になったお陰で今があります。これからは、たとえ小さな事でも皆様に恩返しをしたい、役に立つ事をしたいと思い、色々な所に聞いた結果、この会を紹介してもらい入会しました。

私の役割は監視員です。草刈り中、草刈り機から飛び出る石などで公園内に来た人達に当たって怪我等させないように、笛や言葉で作業をストップしてもらったり、入園者に注意を呼びかけ、遠周りをしてもらったりしています。時々入園者から頭を下げられ「ご苦労様」子供さんからは「おじさん、格好いいね」などと声を掛けられると、嬉しく思い「ああ、この会に入って良かった。これからも入園者の人達の為に頑張っていく」と思い「こういう事が恩返しになるのかなあ」と心の中でつぶやいています。

最後に、この会を紹介して下さった恩方福祉協議会の皆様、会の会長はじめ、会の皆様には感謝しております。こんな私を受け入れてくれましてありがとうございます。これからも宜しくお願い致します。

恩方第一小学校の2年生からお手紙を頂きました。(原文のまま)

小田野中央公園のみなさんへ

いつもお花をうえさせてくれてありがとうございました。いつもお花をきれいにしてくれてありがとうございました。小田野中おう公園はいつもお世話になっているから とてもかんしゃをこめて お手がみをかいています。しつもんです。みなさんはなんで公園をにぎやかにしようと思ったんですか。今どあったらおしえてください。これからもよろしくおねがいします。

前田 朝大

活動しているみなさんからの声

- ・きれいにすることは気持ちが良いです。皆さんが利用するのを見ていて、こちらが楽しくなります。
- ・おいに小田野中央公園をご利用して下さい。けがをしないように！
- ・公園内の清掃と片付けをやっています。ものが散らばって雑然しているとすぐにその時より乱雑になってしまいます。少しでも片付けて整理・整頓されていると雑然となりにくいと思っています。少しでもきれいになっていると、皆がいつ来ても気持ちよく遊べると思っています。
- ・公園を皆が気持ちよく利用してくれることで自然ににぎやかになります。そのためには公園を綺麗にしていくことです。
- ・にぎやかになるのも良いけれど、ゴミの持ち帰りをしてほしいです。



- ・皆さんが楽しく遊べるように、公園を綺麗にするため、また公園に来て怪我がないように、危ない物の片付けをしています。
- ・公園になる前は土地が荒れて廃材や廃車が捨てられていました。それを綺麗にしようと皆で力を合わせて、まちづくりをと仲間づくりをしました。
- ・私は週 2 回ほど公園を利用させて頂いている為、まちづくりの会に入会させて頂いています。
- ・月に 2 回ぐらいボランティアをしています。皆様も参加してみてもどうですか。
- ・作業や花を植えた後は公園がとてもきれいになり、楽しい気持ちになり活動しています。
- ・公園に来た皆さんがきれいなお花や木々を見て気持ちが安らいでくれると良いなと思って頑張っています。
- ・みんなでおしゃべりをしながら花の手入れをするのが楽しいので続けています！花の組み合わせを考えて植えるのも、おもしろいですよ！
- ・公園に来た時、何か感動がひとつでもあると次にまた来たいと思う、楽しくなるような所にしたい思いでボランティアをしています。

まちづくりの会の仲間になりませんか

小田野中央公園の整備活動に加わってみませんか？ご近所の皆さんが、安心して遊べる公園を一緒に守り、育てましょう。ご参加を心よりお待ちしております。子育て世代の皆さんの参加も大歓迎です。

【問い合わせ先 榛葉 090-4599-3881】

まちづくりの会は、共助のまち、支え合いのまちづくりを目指しています。

2022年3月20日(日) 第15回さくらまつり

※第15回さくらまつりの実施は直前のCOVID19対応状況を見て決定します。